

---

# 新撰組

彩歌 & 罪代

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

新撰組

### 【著者】

ZZマーク

ZZ3600

### 【作者名】

彩歌&罪代

### 【あらすじ】

なぜか、女の方が多い新撰組。

そんな、新撰組の話。

楽しんでもらえるように頑張るので、楽しんでもらえたなら幸いです。

## 一話　山陰鐵道線（繪書セ）

「青空の下で」などを書いている、”彩歌”とその友達”罪代”－人による話です。

二人で一人三脚のように書くので、楽しんでもらえるように頑張ります！－

なので、呼んでもらえると喜びます。

お暇がある方は、「青空の下で」も見て下せつたら幸いです。

## 一話 山崎詩譜田線

「」は新撰組。

私は新撰組監察方、**山崎詩譜**

江戸時代…ではないけど、江戸時代のよう…といつより時代が戻つた（？）かんじの侍がウロウロしてゐ中で出来た新撰組。

でもなぜか女が多い…

「沖田隊長。路上駐車が。」

「あ。ほんとだ。」

この人、**沖田琴菜**

新撰組、一番隊員隊長。

今、私は沖田隊長と見回り中。

そして路上駐車の取り調べ中…

あくまでも戻つただから車などがたくさん走つてゐるのだ。

「あ…」

路上駐車の人が帰つて來た。

そして色々取り調べをして、「もつと上めなこと…。」と沖田隊長が見送つた。

「路上駐車が増えたね…」

「そうだね…」

沖田隊長と話していると、

「さつきの、路上駐車か？」

「そうだよ。土方さん」

今、沖田隊長が話しているのは**土方彩音**。

新撰組副長。鬼の副長と呼ばれてゐる。

「つたぐ。路上駐車が増えやがつて…」

「はは…。そうだね…。副長も見回り?」

私も会話に入つた。

「そう。近藤さんに言われた。でも、もう終わりだな。」

「土方さんもか。」

一緒に帰りましょう

新撰組屯所に帰ると。

おおきなお帰り！！

と言われた。

この人は新撰組局長、近藤舞姫。

「なんがあるんだか？」

「ん? 詩譜ちゃん」と見回りしてたら、詩譜ちゃんが路上駐車見つけ

九

私は言った。

実は、新撰組の人は皆仲がいい。

あだ名で呼んでる人が結構いる  
ごく、折翼組二つての目覚二持

ても、新撰組としての自覚と侍としての意志から、局中法度を一貫り、その中に『屯所以外であだ名で呼ぶべからず。』とある。

「ふわあゝ  
ねみいゝ。  
」

彩ちゃん=副長は、鬼の副長と呼ばれてるにかかわらず、屯所では

そのことは、新撰組の人以外は誰も知らない。

彩寝てくN...  
一

そう言い、彩ちゃんは欠伸をしながら部屋に行つた。

## 一話 山崎謡譜田線（後書き）

どうだったでしょうか？

登場人物の紹介をさせてもらつた一話でした。

いきなりだったので、話がわかりにくいかもしれません…。  
ホントにすみません…。

だんだん、わかるように頑張つていきます！-  
コメントやリクエストをくれたら嬉しいです。  
これからもお願いします。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7360o/>

---

新撰組

2010年11月6日02時32分発行